

# 令和4年度 羽曳野市の予算

総額 824億 2,718万円  
一般会計 429億 6,911万円

ポストコロナを見据えつつ、新しい行政需要にも取り組みながら、持続可能な行財政運営に向けて、限りある財源を効果的に配分した予算編成としています。

羽曳野市長 山入端 創

## 主なハード事業

—羽曳野市の予算—

**はびきの植生学園第2体育館整備事業** [1億 28万円]  
非構造部材にかかる耐震化工事を実施します。

**学校給食センター整備事業** [494万円]  
安全・安心な小学校給食の提供とさらなる食育の推進に向け、学校給食センターの新築移転整備にかかる基本計画を策定します。

**市営住宅集約建替事業** [12億 356万円]  
地域と連携しながら進めてきた市営向野住宅の整備は、戸数81の住戸棟（鉄筋コンクリート造 8階建）新築を含む集約建替工事を完了し、居住環境の改善を図ります。

**市民プール整備事業** [3億 9,642万円]  
今年夏の供用開始に向け、中央スポーツ公園内に幼児が楽しめる遊具も備えた市民プールの整備工事を進めます。

**本庁舎建替整備事業** [726万円]  
耐震性能や老朽化等の課題がある市役所本館について、新庁舎整備にかかる基本構想・基本計画を策定します。

**ボール遊びができる広場整備事業** [1億 1,902万円]  
旧高鷲北幼稚園の跡地に、地域の子どもたちが安全・安心な環境でボール遊びができる広場空間の整備に取り組みます。令和4年度は、旧園舎の解体工事等を進めます。

**道路・橋梁整備事業** [5億 839万円]  
老朽化が進む道路・橋梁の改修等を順次進めます。また、令和4年度は、都市計画道路八尾富田林線（羽曳野工区）の関連道路の整備や国道170号（大阪外環状線）西浦交差点部の改良に向けた予備設計に着手するほか、引き続き恵我ノ荘駅前南側広場の整備に向け関係機関との協議を積極的に進めます。

## 主なソフト事業

—羽曳野市の予算—

**こどもえがお部の創設** [888万円]  
子どもや家庭が抱えるさまざまな課題に対し適切に対応するため、「こどもえがお部」を創設。専門的な人材を配置し、切れ目のない包括的な支援に取り組みます。

**ALTの増員配置** [2,796万円]  
外国語教育の充実と多文化共生教育を推進するため、ALTの増員を図ります。

**学習アプリの導入** [762万円]  
AI機能を有する学習アプリを導入することにより、ICTを活用した教育を推進し、個別最適な学びの実現と学習意欲の向上を図ります。

**医療用ウィッグ購入費用助成事業** [20万円]  
がん罹患された方に対し、がんとの共生による生活の質の向上を支援するため、医療用ウィッグ購入費用の一部を助成します。

**犬猫マイクロチップ装着費助成制度の創設** [50万円]  
ペットの犬や猫が迷子になった場合でも、飼い主のもとに戻ることができるよう、府内初の取り組みとしてマイクロチップの普及を促進し、装着費用の一部を助成します。

**タウンミーティング、地域区長懇談会の開催** [90万円]  
市民の意見等を市政に反映し、地域の実情に即したまちづくりを推進するため、公募形式のタウンミーティングや、市内7地区における地域区長懇談会を開催します。

**電子図書館サービス** [426万円]  
パソコンやスマートフォン、タブレットで電子書籍が閲覧できる電子図書館サービスを導入します。

**(仮称) 羽曳野観光局の設立** [500万円]  
地域資源を活用した新たな観光施策に取り組み、観光によるまちづくりを推進するため、(仮称) 羽曳野観光局を設立します。

## 第1回定例会市議会で可決承認された当初予算

—羽曳野市の予算—

### <一般会計>

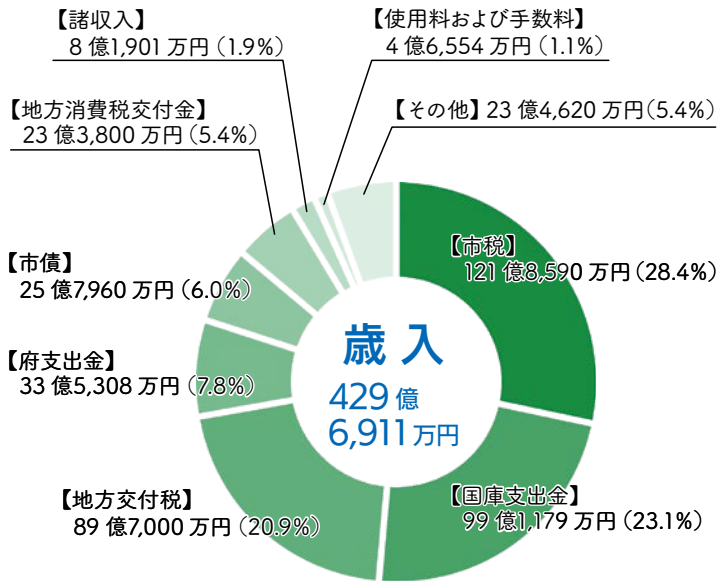
福祉、教育、ごみ処理、道路などの一般的な事業を実施するための予算で、羽曳野市の事業の大部分を占めています。

### <特別会計>

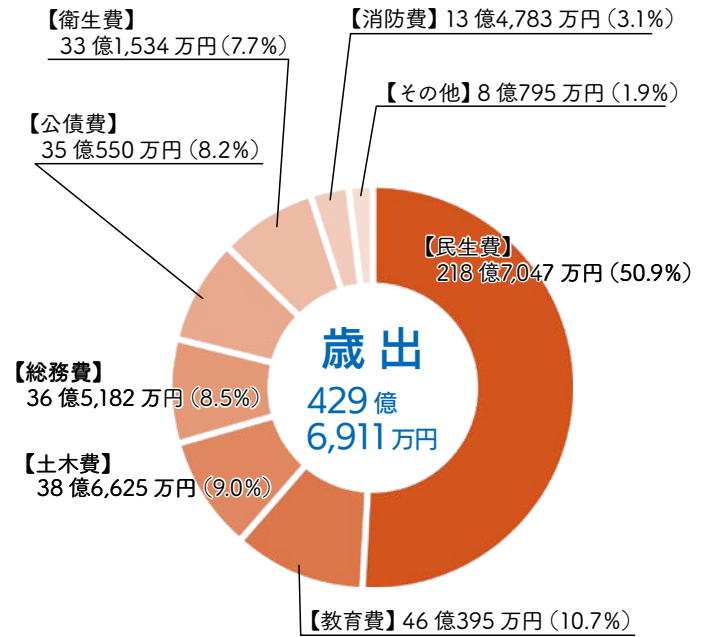
一般会計とは区別して特定の事業ごとに経理する予算で、羽曳野市には8つの特別会計があります。

会計名	令和4年度	令和3年度	伸び率
一般会計	429億 6,911万円	415億 9,871万円	3.3%
国民健康保険特別会計	127億 5,284万円	127億 6,913万円	-0.1%
と畜場特別会計	1億 9,116万円	6,901万円	177.0%
財産区特別会計	15億 566万円	15億 6,402万円	-3.7%
介護保険特別会計	113億 2,360万円	108億 3,480万円	4.5%
土地取得特別会計	5億 3,909万円	1億 8,627万円	189.4%
後期高齢者医療特別会計	21億 7,734万円	19億 1,934万円	13.4%
水道事業会計	44億 4,576万円	45億 8,304万円	-3.0%
下水道事業会計	65億 2,262万円	66億 3,417万円	-1.7%
総額	824億 2,718万円	801億 5,849万円	2.8%

歳入：一般会計の内訳



歳出：一般会計の内訳 (目的別)



※構成比および金額は、端数処理の関係で合計が100%にならない場合や総額と一致しない場合があります。

※予算書はウェブサイト、情報公開コーナーで閲覧できます。